

## 69. 男女交際のさせ方②

**【問い】** 「ぼくの誕生日に女の子をつれてくるよ」といわれました。小学生ならまだしも、中学生にもなったのだからと思うと心配です。どうしたものでしょう。

**【答え】** 小学生も高学年になると、異性への関心はかなり強くなり、同性同士が集まって異性のウワサや評価をしたりします。中学生になっても同様な傾向が続くのですが、特に男女交際、友情、恋愛などに強い関心をもつようになり、なんらかの形で近づきたいと思うようになります。

このような時期に、お互いに好意を抱く者同士が集まるということは、同性、異性にかかわらず自然なことなのです。ただ、いかに好意を持つ者同士といっても、男女2人だけで会うということはあまり好ましいことではありません。誕生日会、ハイキング、見学会など、グループで交際する機会はたくさんあるので、そのなかで相手の長所、短所、人柄などを学びとることができるようにさせたいものです。

ご質問の誕生日会の招待の場合「心から祝ってくれるお友達がいて幸せね」「君のガールフレンドにも会ってみたいな」というような言葉で快く歓迎してあげたことをお子さんにいうとともに、以下の点をきちんと守らせてください。

▷必ず異性も含めて複数人を招く▷名前と招待の理由を聞く▷お互いに金銭面の負担をかけない▷親に連絡する▷学級などでも秘密にしない…などを確かめ、だれからも健全な仲間だと認められるよう、特に異性間での誤解をまねかないように心がけさせることが大切でしょう。

小さいうちから友達を大切にする、異性の特質を理解し尊重する態度を基本に、「グループで」「公開」の原則を身につけさせておくべきでしょう。